**山形県知事選挙必勝決議（案）**

吉村県政が誕生し８年が経過するが、県民との対話に重点をおいた各種政策を推し進め「あったかい県政」を実現してきた。

特に、この４年間は「自然と文明が調和した理想郷やまがた」を将来ビジョンとして掲げ、山形県の恵まれた地域資源を活かしながら、「産業の振興」と「地域の再生」に大きな成果を上げてきた。

日本社会を見れば、人口減少や高齢化が進展し、地域経済の衰退、医療・介護や雇用環境など地域間格差が浮き彫りとなった。

このように我が国が直面する大きな課題に対し、政府は「まち・ひと・しごと創生本部」を立ち上げたが、「バラマキ」や「全国一律」「表面的」な政策をやめ、活力にあふれた「地方創生」へつながる政策へ、大きく舵を切らなければならない。

県は昨年「山形県人口ビジョン」を公表し、２０４０年には８３万人まで減少することが明らかになった。超高齢化社会を迎えた今、若年層世代の県外流出を防止し、魅力ある山形を創るため「やまがた創生総合戦略」を推し進めていかなければならない。

そして、その先頭に吉村知事が立ち、これからも安心して働き生活ができるよう、私たちの声を県政に反映させよう。

来年１月５日告示予定の山形県知事選挙では、地方分権とナショナルミニマムの確保、地域産業の活性化と雇用の促進、社会保障の充実などの政策を実現していくため、現職の吉村知事の必勝に向けて、連合山形加盟組織・地域協議会の組合員一人ひとりが持てる力のすべてを結集し、全力で勝利に向けて取り組むことを誓い合おう！

以上、決議する。

２０１６年１１月１０日

連合山形第２９回年次大会